

◎柏市立柏病院改革プランの点検・評価・公表等(平成23年度)

経営効率化に係る公立病院改革プランの実施状況について
(プラン×決算 比較)

都道府県名 千葉県 市町村名 病院名 柏市立柏病院

(単位:百万円、%)

項目		公立病院改革プラン	決算	差 (決算 - 計画)	達成状況 (○、×)	平成23年度決算が公立病院改革プランを達成出来なかった場合はその理由	
業務量	入院	年間延数(人)	52,704	54,698	1,994	○	
		1日平均(人)	144.0	149.4	5.4	○	
		診療日数	366	366	0	○	
	外来	年間延数(人)	152,810	164,035	11,225	○	
		1日平均(人)	518.0	556.1	38	○	
		診療日数	295	295	0	○	
経常収支黒字化年度		18年度	18年度		○		
財務の状況	経常収支比率	100.0	99.9	-0.1	×	総収益及び総費用の間で、補助金の計上により同額としたため、特別利益分が経常収支では、赤字となってしまった。	
	職員給与比率	-	-	-	-	指定管理者制度のため。	
	病床利用率	72.0	74.7	2.7	○		
	平均在院日数	13.7	16.1	2.4	×	比較的短期間の入院件数が減少したため、全体の在院日数が増加している。	
医療機能の状況	紹介患者数	2,260	2,403	143	○		
	逆紹介患者数	2,467	2,796	329	○		
	手術件数	1,174	1,132	-42	×	眼科及び整形外科の手術件数が減少したため。	
	救急車受入件数	1,215	1,296	81	○		
平成22年度収支の状況	医業収益	0	0	0	-	平成22年度より利用料金制導入のため	
	経常収益A	442	439	-3	×	平成23年度予算編成時に一般会計補助金の額が減少となったため。	
	医業費用	366	364	-2	○		
	経常費用B	442	440	-2	○		
	経常損益(A-B)	0	-1	-1	×	総収益及び総費用の間で、補助金の計上により同額としたため、特別利益分が経常収支では、赤字となってしまった。	
	一般会計からの繰入金	収益的収支	(26) 275	(30) 271	(3) -4	×	平成23年度予算編成時に一般会計補助金の額が減少となったため。
		資本的収支	(0) 87	(0) 87	(0) 0	○	
		合計	(26) 362	(30) 358	(3) -4	×	平成23年度予算編成時に一般会計補助金の額が減少となったため。
平成23年度柏市病院事業概要		<ul style="list-style-type: none"> 平成22年度から開設し、外来診療を開始した小児科は、患者数が6,039人から13,628人に倍増した。 平成22年度から既に導入している指定管理者制度に加え、地方自治法第244条の2第8項に定める利用料金制へ移行した。 柏市病院事業会計では、収益総額と費用総額が同額となり、純利益を計上できなかった。 柏市が施設の防水修繕や保育室敷地の除染を行い、指定管理者が再来受付機、自動精算機の設置、電子カルテシステムの更新を行い、患者サービスの向上を図った。 					